Trend Micro Security (for Mac) エージェントのインストール手順 (Ver. 4) 2019. 10. 29 ※macOS 10. 15 (Catalina) に対応いたしました。

注意: <u>当ウイルス対策ソフトをインストールする場合には、あらかじめ既に導入されている</u> ウイルス対策ソフトの削除(アンインストール)を行って下さい。 複数のウイルス対 策ソフトが同一の Mac に導入されている場合、不具合を引き起こします。 ※情報センターが提供するアンインストールソフトは、ウイルスバスターコーポレー トエディション XG 専用となっており、お使いのソフトウェア毎にアンインストール 方法が異なります。

■対象 0S

○macOS 10.13 以前 ○macOS 10.14 (Mojave) ○macOS 10.15 (Catalina)

1. インターネットブラウザ(Safari や GoogleChrome 等)より以下にアクセスし、 インストール用圧縮ファイルをダウンロードして下さい。

https://web.sapmed.ac.jp/iccc/internal/trend/mac/Corp_XG_mac.zip

- 2. 「Corp_XG_mac.zip」ファイルをアーカイブユーティリティなどの Mac 標準のアーカイブ ツールを使用して解凍します。
- 3.「tmsminstall」フォルダを開き、「tmsminstall.pkg」を実行します。



4.インストールの続行を求めるメッセージが表示されたら、 「続ける」 をクリックします。



5.「はじめに」 画面で、「続ける」 をクリックして次に進みます。



6.「大切な情報」の内容を読み、「続ける」をクリックします。



0.0	♥ Trend Micro Security のインストール
	"OS X 10.10"に標準インストール
 はじめに 大切な情報 インストール先 インストールの種類 インストール 概要 	この操作には、コンピュータ上に 128.1 MB の領域が必要で す。 このコンピュータのすべてのユーザが使用できるようにこのソフ トウェアを標準インストールするには、"インストール"をクリッ クしてください。このコンピュータのすべてのユーザがこのソフ トウェアを使用できるようになります。
O TREND	戻る インストール

8. 「ユーザ名」と「パスワード」を入力して、インストール作業を開始します。 ※Mac へのログイン時に使用するユーザ名とパスワードを入力します。

	インストーラ す。これを許	か新しいソフ F可するには、	パスワード	インストールを入力してく	しようとしてい ださい。
1	ユーザ名:	1			
	パスワード:				

9.インストールが正常に実行されたら、[閉じる]をクリックします。



エージェントは、エージェントインストールパッケージを取得したサーバに 自動的に登録されます。また、エージェントは初めてアップデートされます。

インストールが完了するとタスクトレイに下記のようなアイコンが表示されます。



■macOS の各バージョンにおける個別設定

※macOSのバージョン毎に設定方法が異なります。ご利用中のOSに合せて設定を完了してください。

○macOS 10.15 (Catalina) / macOS 10.14 (Mojave) 製品の保護機能を有効にするために、下記手順の実施をお願いいたします

 Trend Micro Securityのインストール完了後、画面上部に表示されたトレンドマイクロ アイコンに「!」が表示されますので、アイコンをクリック後「フルディスクアクセスを 許可」ボタンをクリックします。

※表示に時間がかかる場合がございます。



2. 表示された画面のボタンを選択しながら作業を進めていきます。

0	Trend Mid	cro Security Agent
	フルディス	クアクセスを許可
1	rend Micro Security Agent でアフリ? など) を保護するにはフ	アーションテーダ (メール、メッセージ、Safan ルディスクアクセスが必要です。
		1. システム環境設定を開く
0		2. サービスのリストから [フルディスクアクセス] を選択します。
• <u> </u>	0	 変更を行うには、左下にあるカギのアイコンをクリックし、 macOS管理者のパスワードを入力します。
	Kare Service	 「iCoreService」ファイルを選択し、[フルディスクアクセス] のテーブルにドラッグアンドドロップします。
<u> </u>		ファイルの場所を開く
		▲ 「iCoreService」がテーブルにすでにある場合は、チェ ックボックスを選択してください。
A 3	- Kaniscia - O	5. セキュリティエージェントを再起動
		再起動
		MCA
		1000

3. 表示された、「フルディスクアクセスを許可」画面から「システム環境設定を開く」を クリックし、「セキュリティとプライバシー」画面を表示させ、 設定の変更が出来るように、左下の鍵マークをクリックします。

$\bullet \bullet \circ \checkmark $	セキュリティとプライバシー	Q. 検索
一般 FileV	ault ファイアウォール プライバジ	/-
 リマインダー 写直 	下のアプリケーションに、このMaco ル、メッセージ、Safari、ホーム、T プなどのデータや特定の等田野でへの	のすべてのユーザのメー ime Machineバックアッ りアクセスを許可
アクセシビリティ		
入力監視	+-	
フルディスクアクセス		
ファイルとフォルダ		
変更するにはカギをクリックします	o	詳細 ?
「鍵」マークをクリック		

3-1. ユーザ名とパスワードの入力を求められますので、 macOS にログイン時のパスワードを入力し、ロック解除をクリックします。

セキュ	リティとプライバシー	贠索
システム環境 割 定のロックを解 許可するには/	设定が"セキュリティとプライバシー"環境影 释除しようとしています。 パスワードを入力してください。	200
ユーザ名:	利用中のIDが表示	
パスワード:	macOS にログイン時のパスワードを入力	
	キャンセル ロックを解除	

3-2.「セキュリティとプライバシー」画面から「フルディスクアクセス」を選択します。

		セキュリティとプライバシー	Q 検索
	一般 File	Wault ファイアウォール <mark>プライ</mark> .	パシー
🖌 位置情	報サービス	下のアプリケーションに、このM ル、メッセージ、Safari、ホーム	acのすべてのユーザのメー 、Time Machineバックアッ
連絡先		プなどのデータや特定の管理設定	へのアクセスを許可。
<u>1</u> カレン	ダー	iCoreService	
ידע 📑 ידע	ンダー		
冬 夏			
カメラ			
	ちしいわ	#=	
7717772797972738	シティ シティ ディスクアクセス		
変更できな	:いようにするにはカギ;	をクリックします。	詳細 ?

- 3-3.「フルディスクアクセスを許可」画面に表示された「ファイルの場所を開く」を
 - クリックし、「セキュリティとプライバシー」画面右側の欄に

「iCoreService」をドラッグアンド&ドロップで追加します。

- & File	セキュリティとプライバシー Q 検索 eVault ファイアウォール プライパシー	
 位置情報サービス 連絡先 	下のアプリケーションに、このMacのすべてのユーザのメー ル、メッセージ、Safari、ホーム、Time Machineパックアッ プなどのデータや特定の管理設定へのアクセスを許可。	■ /Library/Application Support/TrendMicro/TmccMac
10 カレンダー	☑ ^{▲●} iCoreService	e 名前 ^ 変更日 - iCoreMgr 2010年0月3日 19:25
リマインダー		■ ICoreService 2019年9月3日12:35 → ImLogIMMgr.app 9日11:54 → ImLogIMMgr.app 9日11:54 → ImmLauncher 2019年9月12日12:47 Ø Trend Micro Securityクイックメニュー,app 今日11:54
<u>م</u> لاط	ファイルをドラ	<u>〜</u> ッグ&ドロップで追加
<u>।</u>	+ -	
アクセシビリティ	☐ iCle	pud Drive
フルディスクアクセス	場所 () リモ	Eートディスク
変更できないようにするにはカギ	タグ をクリックします。 詳細 タグ	2 F 1021

3-4. 次のように、フルディスクアクセスの項目に「iCoreService」が表示され、 チェックが入っていれば完了です。

	セキュリティとプライバシー	Q 検索
般 F	leVault ファイアウォール <mark>プライバシー</mark>	
✓ 位置情報サービス	下のアプリケーションに、このMacのす ル、メッセージ、Safari、ホーム、Tim	「べてのユーザのメー e Machineバックアッ
連絡先	プなどのデータや特定の管理設定へのア	クセスを許可。
11 カレンダー	iCoreService	
リマインダー		
🤹 写真		
דאל 🔟		
<u>।</u> २ <i>1</i> ७	HI-	
アクセシビリティ		
フルディスクアクセス		
● ● 変更できないようにするにはカ	ギをクリックします。	詳細 ?

4. 最後に設定を確定するため、セキュリティエージェントまたは OS を再起動します。 再起動後、次のとおり「保護が有効」と表示されます。



※ 画面右上のトレンドマイクのアイコンをクリックすることでも確認が可能です。

		○ 100% [2] a
Trend Micro	Security	Ø
	保護が有効 保護が有効になっており、ソフトウ です。	ェアは最新
製品情報:		
エージェント	バージョン:	3.0.3078
スマートスキ バージョン:	ャンエージェントパターンファイルの) 15.453.00
上位サーバ:		VBCXG 💉
		詳細の表示
	Trend Micro Securityを開く	•

OmacOS 10.13 (High Sierra)

Trend Micro Security をインストール完了後、以下の通知が表示される場合があります。 製品の保護機能を有効にするために、次の手順の実施をお願いいたします。 1.インストール後、「機能拡張がブロックされました」とメッセージが表示される場合、

「セキュリティ環境設定を開く」をクリックします。

※下図メッセージを閉じた場合は、「システム環境設定」より

「セキュリティとプライバシー」を選択することで、本手順2の設定が可能です。

	機能拡張がブロックされました	
0	"Trend Micro, Inc."によって署名された新しい 込もうとしました。これらの機能拡張を有効に は、"セキュリティとプライバシー"システム環境 ください。	機能拡張を読み したい場合 竟設定を開いて
	"セキュリティ"環境設定を開く	ОК

2. 表示されたセキュリティとプライバシーの項目に「開発元"Trend Micro inc. "~ブロック されました。」と表示されますので、[許可]をクリック後、OS を再起動します。

 ● ● ○ < > セキュリティとプライバシー Q 検索
一般 FileVault ファイアウォール プライバシー
このユーザのログインパスワードが設定されています パスワードを変更
✔ スリープとスクリーンセーバの解除にパスワードを要求 開始後: 5分後に ᅌ
画面がロックされているときにメッセージを表示 ロックのメッセージを設定
☑目動ロクインを使用不可にする
ダウンロードしたアプリケーションの実行許可:
O App Store
● App Storeと確認済みの開発元からのアプリケーションを許可
開発元"Trend Micro, Inc."のシステムソフトウェアの読み込みがプロックされました。
変更するにはカギをクリックします。 詳細 ?

3. 再起動後、タスクトレイに下記のアイコンが表示されれば

インストールが完了となります。

